

計画書（案）

会員代表者各位

「科学技術および産業強化委員会(仮称)」への御案内

前略

日頃より当会の活動に御支援、御鞭撻を賜り厚く御礼申し上げます。

わが国産業(1次、2次、3次産業)の国際競争力が近年著しく低下しており、これに伴ってGDP伸びはほとんどゼロとなり、個人所得の減少、雇用力の低下、税収の減少といった現象が生じております。科学技術力に裏打ちされたわが国産業のイノベーション力を高めることが現在わが国にとっての急務であると考えられます。

このため、このたび下記により「科学技術および産業強化委員会(仮称)」を発足させ、産業力の強化につながる諸施策について調査研究を行い、産業界自身の改革に資し、さらに政官学界への提言により所要施策への反映をお願いしていく計画を立案致しました。

本活動は、期間を約1年間で取りまとめることとしておりますが、中間段階で成果を活用し関係方面へPRと意見収集を行うこととしております。

趣旨お酌み取りの上ご参加を頂きたく、御案内申し上げます。

草々

平成22年2月24日

(社)科学技術と経済の会／技術経営会議

議長 篠塚 勝正

副議長 河村 壮一

同 矢野 厚

記

1. 目的

わが国が低成長に陥った背景、成長や雇用増、環境対策のために科学技術や産業の果たす役割を分析し、科学技術政策や産業政策の役割を展望し、産業界の進む方向を探究する。

2. メンバー

当会の技術経営会議会員企業、法人会員企業代表者で関心ある方、若干名の学識者で構成。

3. 期間

平成22年3月1日より約1年間

4. 委員長・副委員長

委員長 : 日本電気株式会社 代表取締役副社長 広崎 膨太郎 氏

副委員長 : 日産自動車株式会社 フェロー 久村 春芳 氏

同 : 横河電機株式会社 常務執行役員 白井 俊明 氏

5. 体制

別途ご案内

6. 参加費用

無料とし、経費支出が大きくなる場合は別途ご相談。

以上

図 推進体制

